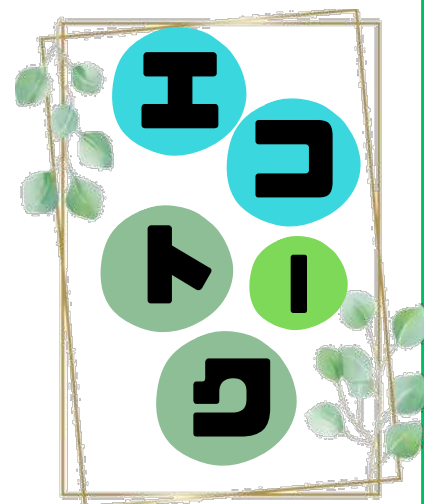


宇美町



(2024年広報1月号)

新年あけましておめでとうござい
ます。この冬は暖冬と予測されてい
ましたがいかがお過ごしですか？

昨年(2023年)の12月にアラブ首長国連邦
のドバイで国連気候変動枠組条約第
28回締約国会議(COP28)が開催さ
れましたが、世界の環境NGOが参加
する気候行動ネットワーク(CAN)は
地球温暖化対策に後ろ向きな国に贈
る『化石賞』をアメリカ、ニュージ
ーランドとともに日本を選びまし
た。日本はエネルギー基本計画で2
030年度時点での総発電量の1
9%を石炭火力でまかなう予定で、
廃止の期限も工程表も公表していな
いことが批判の対象となり、不名誉
にも2回目の受賞となりました。2
023年の世界平均気温はやはりと
いうべきかこれまでの最高を記録し
ましたし、7月から11月までも平
均気温はこれまでになく高かったこ
とが報告されています。

しかしながら日本でも温暖化防止
策に取り組む人たちも増えています。
す。その中で画期的な技術が発表さ
れています。「ドリーム燃料」と命
名されたのは京都大学の名誉教授が

発明された石油製造技術で、水と
大気中のCO₂を取り込み、軽油程
度の燃焼力を有する新しい石油で
す。まだSNSで発表されている段
階ですが、大気中のCO₂を集積し
た新しい燃料開発が進んでいるこ
とを以前書きましたが実現の可能
性が高まっています。これまでと
同じような技術ではコスト面の問
題で実現の可能性は低いものとみ
られていましたが、今回発表され
た「ドリーム燃料」は製造コスト
が現在の軽油の10分の1程度だ
そうです。あとは大量生産がどれ
くらいできるようになるかという
問題があるそうですが、世界に誇
れる日本の技術がさらなる発展を
遂げることを願わずにいられませ
ん！宇美町で育った子供たちが世
界の環境改善に貢献できる技術者
に育ってくれたらこの上ない喜び
となるのですが・・・。

文責 福岡県地球温暖化防止活動

推進員 竹吉 栄隆

